

令和 8 年度 Microsoft Azure ライセンス調達業務仕様書

1 目的

本業務は、職員が日々の業務で抱えている業務課題の解決のため生成 AI アプリケーションを効率的に開発・運用するためのセキュアなプラットフォームを構築するため、高度な AI 開発環境や高いセキュリティ水準を有するクラウドインフラストラクチャである Microsoft Azure のライセンスを調達することを目的とする。本ライセンスの導入により最新の AI 技術を活用した場を整備する。

2 調達範囲

(1) 本調達の概要

別表 1 に示す利用予定リソースが利用できる Microsoft Azure 環境を構築、運用できるライセンスの調達。

(2) 本調達に係る費用

本業務に係る費用について、別表 1 に示す利用予定リソースが利用できる Microsoft Azure 環境に基づいて Azure 料金計算ツールを使用し、算出することとする。

算出日については、8 月 25 日または 8 月 26 日とする。

(3) サポートについて

本件で調達する Microsoft Azure 環境について、Azure 製品仕様や障害に関する月 1 回以上の質問対応が可能であることとする。

3 契約期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日まで

4 納入場所及び納入期限

納入場所) 広島県総務局 デジタル基盤整備課

納入期限) 契約締結日から 1 週間程度

5 納品物

Microsoft Azure ライセンス 1 個

6 その他

- (1) 受注者は、本業務の円滑な遂行のため、発注者からの問い合わせ、資料請求等に迅速かつ適切に対応すること。
- (2) 受注者は、本業務の履行に伴い発生する成果物等の知的財産権を発注者に帰属させること。
- (3) 受注者は、本業務の履行にあたり、データの漏洩、滅失、毀損等の防止に最大限努め、セキュリティの確保に万全を期すること。
- (4) 受注者は、本業務の総括責任者を定め、発注者に報告すること。総括責任者は、業務実施中、担当者を指揮し、発注者の担当者と緊密に連絡を取り、円滑な業務遂行に努めること。

7 特記事項

- (1) 本仕様書の内容について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項については、本県と協議の上決定する。

別表 1

利用予定リソースおよびその利用量（1 か月間）

サービス カテゴリ	サービス タイプ	リージョン	説明	予定リソース利用 量
コンテナ	Azure Container Apps	Japan East	1 か月あたり 86,400 万件の 要求、従量課金制、コンテナ アプリごとに 100 件の同時 要求、要求あたりの実行時間 は 1000 ミリ秒、8vCPU、 15GiB メモリ、従量課金制	730 時間
ネットワーク	Virtual Network		-	100 GB 送信データ 転送
ネットワーク	Application Gateway	Japan East	WAF V2 レベル 5 GB データ転送	1 mb/秒のスループ ットによる永続的 な接続 1,000 、 5 GB データ転送
ネットワーク	IP Addresses	Japan East	Basic (クラシック)、 1 動的 IP アドレス 、 10 静的 IP アドレス	730 時間
ストレージ	Storage Accounts	Japan East	ブロック Blob Storag 汎用 v2	50 GB
ストレージ	Azure Files	Japan East	マネージド ディスク、 Standard HDD, S10、 1 ディスク	100 ストレージ ト ランザクション。従 量課金制
AI + machine learning	Azure OpenAI Service	Japan East	モデル : GPT-4o-128K 、 Standard	1 億 5000 万トーク ン
AI + machine learning	Azure OpenAI Service	Japan East	モデル : Text-Embedding-3- Small	600 万トークン
Web	Static Web Apps	Central US	-	-